

みんなちがって あたりまえ でも 子育てに 不安を 感じる すべての方へ  
 子育て おうえん ちょっと 休憩しませんか？



## 「ミルクティー」



長崎市立村松小学校長 三根 裕一郎  
 特支 Co 下田 誉子

昨年度に引き続き、特別支援教育コーディネーター（以後略して特支 Co）をしている下田誉子と申します。本年度も、子育てに悩む保護者の皆様へ向けて、少しでも参考になればと思い、「ミルクティー」を発行させていただくことになりました。あまいミルクティーを飲んで、ほっとすることがあり、この題名にしております。読んでみて、子育てのヒントになればと願っております。

1 回目は、今年度の村松小学校の学びの場の紹介をいたします。

- ①通常学級（長崎市のカリキュラムに沿った学習を行う場）
- ②特別支援学級【知的（すずらん・ひまわり）情緒（あじさい あさがお）】
- ③通級指導教室【本校は、LD・ADHD 通級指導教室（あおぞら）】

と、大きくわけてこの3種類があり、どの学級にも、優劣はありません。

特別支援学級は、保護者、学校、病院、教育研究所等と相談を重ねた上で入級します。主に、国語・算数等教科の学習の中で、お子様が集団の中で学習することが困難・苦手な教科の学習、また、自立活動等、将来の自立へ向けての学習を中心に、担任・保護者と相談し、それぞれのお子様に合った学び方で教えています。また、交流学級（通常学級）では、みんなと一緒に、協力し、互いに支え合いながら学校生活を送っています。（早い段階で、特別支援学級でしっかり学び、通常学級での学習が可能になった場合は、退級とって、通常学級に学びの場を変更することができ、昨年度も変更したお子様がいらっしゃいます。）

通級指導教室は、通常学級に在籍のお子様を対象です。知的に障害はないのに・・・

- ・がんばって漢字の練習をしているのに、なかなか漢字をおぼえられないのはなぜ？
- ・いつまでたっても、音読がすらすら読めないのは、なぜ？
- ・国語はできるのに、どうして算数は苦手なのは、なぜ？
- ・集中が苦手で、先生の話の聞けないのはなぜ？
- ・短気で、友達とトラブルになってしまうのだけど、どうしたらいい？
- ・忘れ物が多くて、机の周りはいつもちらかってしまうのだけど、どうしたらいいの？



といったことで困っているお子様に、週1・2回ほど、脳の発達を促すための、感覚統合運動や、ビジョントレーニング、学習の基礎基本のトレーニング、ソーシャルスキルのトレーニングなどを行っています。本校には、困っているお子様に合った学びの場所があり、そこに入ったからといってレッテルが貼られたり、いじめられたり、将来がだめになったりすることはありません。まったく逆で、困っている子にあった学びの場を選べば、お勉強がわかり、学校も楽しくなるということ・・・わかっていただけたら幸いです。

ミルクティーの味は、いかがだったでしょうか。では、次は5月号で。

